# リ・スキリング等教育訓練支援融資返済免除審査申請書

公共職業安定所長	殿	申請日:	令和	年	月	
				 <u> </u>		_

「リ・スキリング等教育訓練支援融資返済免除確認書(リ・融資様式9)」の発行を受けるため、以下のとおり申請します。 申請に当たっては、下記「誓約事項」欄の全項目について確認し、誓約します。また、裏面の注意事項等の全てを確認し、了承しています。

(申請者記入欄) 裏面の「Ⅱ 記入要領」をご確認の上、以下①~⑥の各欄を記入してください。

(甲記	清者記人欄) 剝	長面の□□ 記人要領	<b>唄」をこ傩認の</b>	上、以下U	)~(6)の谷和	瀬を記入し	てくたる	z ( ,°						
		(フリガナ) 氏名						管理 番号						
		生年月日	昭和・平成	· 令和	年	月	月	電話 番号						
1	申請者 情報	雇用保険 被保険者番号												
		住所	₸											
(2)	誓約 事項	□ (1) 私は、J・ス: □ (2) 私は、教育: 雇用が継続 □ (3) 私は、貸付っまた、申請 目 □ (4) 私は、これま	訓練を修了した F にしました。 を受けたリ・スキリ 日以降において まで就職支援計画 したことはありませ	は東支援融資品の翌日の翌日の翌日の翌日の翌日の翌日の翌日の翌日の翌日の翌日の翌日の翌日の翌日の	で制度の返済 翌日から1年」 訓練支援融 一場合、返済 指定来所日	免除対象 以内に、雇 資の返済に 免除の対象 にやむを行	となる教 用保険が こついて、 き要件を 身ない理	<ul><li>ぶ適用され</li><li>本申請時</li><li>満たさなく。</li><li>由以外の取</li></ul>	る雇用に f点で、滞 なることを 理由で来	就職し、就 っている返 了承してい 所しない等	職日から1 <sup>年</sup> ※済はありまいます。 ※公共職業多	せん。		
		訓練名称												
3			教育訓練給付の指定講座 訓練コース番号/教育訓 練給付の指定講座番号			求職者支援訓練			公共職業訓練					
	訓練情報、 最終返済日	訓練期間												
		訓練終了日	令和	年	月	日	最	終返済日	1	令和	年	月	日	
		事業所名												
	返済免除	事業所 所在地	₹											
4	要件 訓練修了 <u>後</u>	事業所 電話番号												
	新林 (5 <b>) 12</b> 賃金	雇用開始日	令和	年	月	日								
		賃金額												円
		賃金支払期間		令和	年	月	目	~ 4	<b>令和</b>	年	月	目		
		訓練開始前 就業状況		個人事業	È			在職者	ŕ			離職者		
		就業先名												
返済免除 要件		就業先 所在地	₹											
	訓練開始以前 賃金	就業先 電話番号												
		賃金額 (所得額)												円
		賃金支払期間 (所得提出期間)		令和	年	月	目	~ 4	令和	年	月	目		
6	返済免除 要件 賃金上昇率 返済免除割合	賃金上昇率		%	返済免除害			(賃金上昇 (賃金上昇		以上10%; 5以上)	未満)			

## リ・スキリング等教育訓練支援融資返済免除審査申請書に係る注意事項、記入要領

## I 注意事項

- 1. 申請に当たっては、管轄のハローワークからリ・スキリング等支援融資制度の説明を受け、十分理解されてから申請してください。
- 2. 労働金庫の有する債権は一般社団法人日本労働者信用基金協会(以下「日信協」という。)に保証されているため、融資額の一部 返済免除は日信協から通知されます。
- 3. ハローワークから「リ・スキリング等教育訓練支援融資返済免除確認書」(リ・融資様式9)が発行されても、返済免除を受けられない場合があります。

#### Ⅱ 記入要領

- 1 「管理番号」欄は、リ・スキリング等支援融資要件確認書(リ・融資様式2)の写しに記載された管理番号を記入してください。
- (1) ② 「誓約事項 I欄は、(1) ~ (5) を確認の上、□にチェック(✓) を記入してください。
- (2) ③ 「訓練種類」欄は、該当するものに○を付けてください。
- (3) ③ 「最終返済日」欄は、労金担当店舗より通知されている最終返済日を記入してください。
- (4) ④ 「事業所名」欄は、訓練修了の翌日から1年以内に就職した就職先であって、雇用保険が適用される雇用について記入して ください。
- (5) ④ 「雇用開始日 | 欄は、④「事業所名 | 欄に記入した事業所に雇用された日を記入してください。
- (6) ④ 「賃金額」欄は、⑤ 「訓練開始前就業状況」欄(後述)において選択した就業状況に応じて、下表1に該当する期間の賃金額を記入してください。
- (7) ④ 「賃金支払期間」欄は、④「賃金額」欄に記入した賃金額が支払われた期間を記入してください。
- (8) ⑤ 「訓練開始時就業状況」欄は、該当するものに〇を付けてください。
- (9) ⑤ 「賃金額(所得額)」欄は、⑥ 「訓練開始前就業状況」欄において選択した就業状況に応じて、下表1のとおり記入してください。
- (10) ⑤ 「賃金支払期間(所得提出期間)」欄は、⑤「賃金額(所得額)」欄に記入した賃金額が支払われた下表1に該当する期間を記入してください。
- (11) ⑥ 「賃金上昇率」欄は、④「賃金額」欄と⑤「賃金額(所得額)」欄に記入した額を基に、(算定式)のとおり算定して得た値を記入してください。

なお、小数点以下の値については、小数点第二位を四捨五入してください(例:4.97%  $\rightarrow$  5.0%、9.94%  $\rightarrow$  9.9%)。

(12)⑥「返済免除割合」欄は、⑥「賃金上昇率」欄に記入した値に応じて、該当するものの□にチェック(✔)を記入してください。

#### 表1

⑤「訓練開始前 就業状況」欄	④「賃金額」欄 (※)	⑤「賃金額(所得額)」欄 (※)
個人事業主	④「事業所名」に記入した雇用による主たる賃金で、当該雇用後 2年以内の期間から選択した連続する1年間の賃金	訓練開始日が属する年の前年における1年間の所 得
離職者	④「事業所名」に記入した雇用による主たる賃金で、当該雇用後 2年以内で申請者が選択した連続する6か月間の賃金	直近の離職日(当該離職日から教育訓練の開始日までの期間が2年以内であること。)以前の連続する6か月間の主たる賃金
在職者	④「事業所名」に記入した雇用による主たる賃金で、当該雇用後 2年以内で申請者が選択した連続する6か月間の賃金	訓練開始日以前の連続する6か月間の主たる賃金

(※) 訓練開始前の賃金額(所得額)の賃金額又は所得額については、別添1-1又は別添1-2により確認した額を記入してください。 また、訓練修了後の賃金額については、別添2-1又は別添2-2により確認した額を記入してください。

### Ⅲ 添付書類

本申請書は、y・融資様式7の別添1-1または別添1-2及びy・融資様式7の別添2-1または別添2-2に加えに加え、下記1及び2を添付して提出してください。

なお、1及び2の書類は、管轄のハローワークにて写しをとらせていただきますので、あらかじめご了承願います。

- 1. 返済免除要件を満たすことを証明する書類
  - (1) 「訓練の名称」欄に記載した訓練を修了したことを証明する書類(例:卒業証書、修了証書等)
  - (2) 「訓練修了後賃金」の「事業所名」欄に記載した事業所において雇用保険被保険者として雇用されていることを証明する書類 (例:雇用契約書、給与明細書 等)
  - (3) ④「賃金額」欄、「提出期間」欄に記入した対象期間における賃金額の証明書類(例:賃金台帳、給与明細書、源泉徴収票等)
  - (4) ⑤「賃金額(所得額)」欄、「提出期間」欄に記入した対象期間における賃金額の証明書類(例:賃金台帳、給与明細書、源泉 徴収票等)
  - (5) 労働金庫との融資契約書等、融資期間及び返済終了月が確認できる書類
- 2. その他、管轄のハローワークが求める資料